

3/12
[金]

旅立ちの日 希望への一步

田原福祉専門学校で令和2年度卒業証書授与式が開催されました。この日卒業証書を受け取ったのは18名。4月から民営化するため、田原市立の学校としては最後の卒業生となりました。介護福祉士として、社会への第一歩を踏み出す卒業生たちは希望に満ちていました。



▲記念撮影で卒業の喜びの笑顔を見せる卒業生の皆さん

3/19
[金]

子育て環境のさらなる 充実を目指して!

本市では子育て支援での連携を図るため、東三河ヤクルト販売株式会社と協定を結びました。同社の地域に根ざした食育講座の開催や、宅配事業におけるヤクルト販売員の見守り活動などと連携・協力することで、妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育て支援を行います。



▲東三河ヤクルト販売(株)の高橋代表取締役社長【写真右】と山下市長

～渥美半島を元気に!～

山下市長の 元気通信



新年度がスタート!

近年、自然災害をはじめ、豚熱、新型コロナウイルス感染症と、予測しにくく広域にわたり被害をもたらす災難が頻発しています。これらの対応とともに、田原市の発展に向けた取り組みも進めなければなりません。

これらについては、行政が何をどこまでできるのか、市民の皆さんからの期待にどうお応えするか、限られた予算の中でなすべき課題は山積しています。

これらを解決するためには、これまで



の取り組みの進展はもとより、地域の資源を活かした事業が欠かせません。例えば、観光事業として昨年湧いた温泉を活用して多くの人を呼び込みたいし、サーフタウン構想も前進させていきたい。

地域の活性化はこうした作業の積み重ねから生まれるものと信じています。